

鍵水中学校部活動規約

1 目的と位置付け

- (1) 部活動に所属する全生徒の自主的、自発的な活動を通して、心身をたくましくするとともに、生涯にわたり運動や文化に親しむ態度や能力を養う。
- (2) 鍵水中学校グループの育てたい児童・生徒像「好きになれる～自分・仲間・学校・地域・挑戦～」と学校の教育目標「自学・共生・自立」の実現を目指すために学校教育の一環として位置付ける。

2 基本事項

- (1) 部活動は希望する生徒のみで構成する。
- (2) 部活動への入部は、家庭でよく話し合い、決定させる。
- (3) 部員は、顧問の指示には従うこととする。
- (4) 部員は、きまりや約束を守り、秩序を乱すことのないように取り組むこととする。

3 活動規定

(1) 活動日、活動時間

- ① 会議（職員会議、研修会議等）の時間中は、教員が安全管理できないので原則活動しない。
- ② 研究会等全教員が出張となる日は活動しない。
- ③ 活動終了時間（最終下校時間）
 - ・4月から9月は18時30分。
 - ・10月、1月から3月は18時00分。
 - ・11月、12月は17時30分。
- ④ 水曜日は原則活動をしない。

(2) 活動上の注意

- ① 生徒会・学年・学級の活動がある場合は、その活動を優先する。
- ② 顧問の休み・出張の場合は、原則として活動しない。ただし、顧問から直接依頼された教員の立ち会いのもと活動できる。（部活動黒板に明記）
- ③ 各部のミーティングを行う場所は各顧問から指定された場所で行う。また、昼食をとる場合も同じように各顧問から指定された場所で行う。
- ④ 活動場所の片付け・清掃は使用した最後の部が責任をもって行う。特に戸締まりと施錠・鍵の返却を各部活動で必ず責任をもって行う。
- ⑤ 必要経費や部費を集める場合もある。
- ⑥ 活動に必要な鍵を職員室から借りる場合は、必ず顧問の先生の許可を受ける。

(3) 特練の設定

- ① 10月～3月の間は、公式戦・大会（練習試合を除く）・発表会等の2週間前から、最終下校を30分以内の範囲で延長できる。（必要がなければ通常どおりとする）
- ② 定期考査1週間前（同曜日）より原則として活動禁止とする。ただし、公式戦・大会（練習試合を除く）・コンクール等がある場合は、保護者に了承を得た生徒のみ活動を許可する。

(4) 下校時間等

- ①最終下校とは学校敷地内を出ること。更衣場所・活動場所・トイレの窓や戸締まり・消灯を確認して、下校する。
- ②下校途中、寄り道、買い食いはしてはならない。
- ③最終下校15分前(チャイムが鳴る)には、片付け・更衣に移り、最終下校時刻までには門を出る。

(5) その他

- ①試合等で他校へ行く時は、標準服や学校指定ジャージまたは部で指定された服装とし、鏈水中生として礼儀正しく行動すること。
- ②荷物は活動場所に持って行くことを原則とし、貴重品の管理は部ごとに行う。
- ③施設・設備・用具は定められた物を使い、大切に扱う。(破損や異常があった場合は、速やかに顧問に届け出ること)
- ④更衣は指定された場所で行うこと。外更衣室は土足等で汚さないようにみんなが気を付けること。
- ⑤原則として活動日が重ならない部活、または顧問間での合意を得て、兼部を認めている。転部については、保護者と顧問・担任の先生に相談をする。1年生は、1週間程度を仮入部期間として認められる。
- ⑥「入部届」は、毎年、年度初めの期限までに提出する。
- ⑦部活動は3年間継続することが望ましい。やむを得ず退部をする場合には保護者と顧問、担任の先生に相談をする。退部をする場合、顧問に「退部届」を提出する。
- ⑧部活動の勧誘において、ビラ等を配布して勧誘することは禁止とする。勧誘ポスターは生徒が中心となって作成したものは掲示を可とするが、校内にあまりにも多く張り出すのは控える。

(6) けがについて

- ①活動中にけがをした場合は、顧問の指示に従い保健室等で応急処置を受け、必要に応じて医師の診察を受ける。
- ②受診・治療、等をした場合、「日本スポーツ振興センター」の保険を受けることができるので申請用紙に記入し、学校へ提出する。

(7) 活動場所の使い方について

- ①校庭 : 使用後はグラウンド整備をして次の使用に配慮する。
- ②体育館、武道場: 使用後は、モップ掛けを行い、フロアーの安全を確認する。
- ③教室関係 : 使用後は、清掃や片付け、整理整頓を行う。
- ④各場所とも、戸締まり、消灯、鍵の返却を必ず行う。

(8) 完全下校時刻

通常時	4月～9月	10月、1月～3月	11月、12月
最終下校時間	18時30分	18時00分	17時30分
特別練習	18時30分	18時30分	18時00分